



だれもが最初はヤバレジだった
聖路加チーフレジデントが
あなたをデキるレジデントにします!

聖路加国際病院 血液内科部長 監修 ● 岡田 定
聖路加国際病院 内科チーフレジデント 執筆 ● 藤井健夫 佐藤真洋 関 治先

ヤバレジ：研修1年目レジデント。ガッツはあれど、なぜかいつも空回り。性格は素直で快活。体力には自信アリ!

チーフレジ：念願のチーフレジに就任し、気合と意欲は充分。今度こそ頼れる先輩と呼ばれるか!? おとぼけは健在か!?

デキレジ：研修2年目レジデント。お嬢様育ちでマイペース。教科書的知識を駆使してデキるところを見せたいが…。

アテンディング：指導医。レジデントのみんなを、やさしく、ときに厳しく見守る。

連載 第17回

筋力低下 ～力が入りません!～

関 治先

First Step：本当に「筋力」低下?

Second Step：筋力低下の病歴をしっかりとろう

Third Step：緊急性のある筋力低下を見逃さない!

First Step：本当に「筋力」低下?

- 「力が入らない=筋力低下」ではない。
- 幅広い問診と身体所見で、倦怠感や易疲労感をきたす全身性疾患がないか考えよう (表1)。

表1 脱力感や易疲労感の原因 (参考文献¹⁾より抜粋, 改変)

貧血
脱水, 電解質異常
腎疾患
肺疾患
心疾患
感染症 (インフルエンザ, EB ウイルス, HIV, C型肝炎, 結核など)
糖尿病
アジソン病, 甲状腺機能低下症
傍腫瘍症候群
妊娠/産褥期
慢性疲労症候群
慢性疼痛, 線維筋痛症
不安障害, 睡眠障害
薬剤, 鎮静剤, 化学療法など
長期臥床/体動の少ないライフスタイル

Second Step：筋力低下の病歴をしっかりとろう

- 筋力低下の鑑別診断も問診が大事! とくに発症様式 (急性か慢性か), 筋力低下の局在 (部分か全身か, 全身なら近位か遠位か) についてしっかりと問診する。
- 随伴症状, 家族歴, 内服歴などを含む完全な病歴聴取を心がける。

Third Step：緊急性のある筋力低下を見逃さない!

- 筋力低下をきたす疾患のなかには, 呼吸筋を侵して呼吸不全をきたすものもある。
- 呼吸筋麻痺を示唆する病歴, 身体所見, バイタルサインの変化がないか, しっかりと確認しよう!

